

地域コミュニティの「再構築時代」を迎えて ～地域のつながりはどのように変わるのか～

自治会・町内会の加入率が下がり、地域の組織や活動の担い手が少なくなるなど、地域コミュニティの希薄化が問題視されています。日本都市センターでは昨年度より「新たな地域コミュニティのあり方に関する研究会」を立ち上げ、研究を進めてまいりました。そこから見えてきたのは、地域のネットワークの大転換期を見据えた、地域の組織やコミュニティの「再構築」の必要性です。

そこで本交流会では、都市自治体における地域コミュニティの再構築時代を見据えて、地域を補完する協議会のあり方や地域人材の育成といった地域コミュニティの将来の方策について議論を行います。



このような方におすすめ！

- 自治体の地域コミュニティ担当の職員
- 自治体の福祉や防災、まちづくり等の担当職員
- 実際に地域活動に携わっている皆様

日 程

2026年 2月 10日（火） 13：30～16：15

会 場

日本都市センター会館 7階 706会議室

（〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-1）

又は、Zoomウェビナーによるライブ配信（併用）

定 員

会場 30名（先着順） **参加費無料**

お申し 込み先

2月3日(火)までに当センターHPの「参加
申込フォーム」よりお申し込みください

（<https://www.toshi.or.jp/event/21113/>）





公益財団法人

日本都市センター

■ プログラム（予定）

13：00 開 場・受付開始

13：30 開 会

13：35 基調講演

【講 師】 名和田 是彦 氏（法政大学 法学部 教授
コミュニティ政策学会 会長）

14：05 パネルディスカッション

【テーマ】 地域コミュニティの今後のあり方について

（1）コーディネーター

名和田 是彦 氏（法政大学 法学部 教授
コミュニティ政策学会 会長）

（2）パネリスト

柏 木 登 起 氏（一般社団法人シミンズシーズ総合研究所 代表理事
一般財団法人明石コミュニティ創造協会 常務理事兼事務局長）

上 野 勝 義 氏（高松市 市民局地域協働部協働コミュニティ推進課 課長補佐）

吉田 比夫美 氏（丸亀市 協働推進部地域づくり課 課長）

◆ パネリストから話題提供（各15分程度）をいただいた後、休憩をはさんだのち、
ディスカッションを行います

16：15 閉 会

■ 会場までのアクセス

- ◎ 地下鉄 有楽町線
「麴町駅」半蔵門方面出口より徒歩4分
- ◎ 地下鉄 有楽町線・半蔵門線
「永田町駅」4番・5番出口より徒歩4分
- ◎ 地下鉄 南北線
「永田町駅」9番出口より徒歩3分

- ◎ 地下鉄 丸の内線・銀座線
「赤坂見附駅」より徒歩8分
- ◎ JR中央線
「四谷駅」麴町出口より徒歩14分
- ◎ 都営バス
平河町2丁目「都市センター前」下車
（新橋駅～市ヶ谷駅～大久保駅）

■ オンライン参加の皆様へ

- オンラインでの参加をご希望の方には、開催日の前日までに当日参加用のID／パスワード等を申込時にご記入いただいたメールアドレス宛にお送りします。